

令和4年度 佐賀県看護職再就業支援研修事業 研修2. 助産師再就業支援研修会
2-1) 助産師再就業スキルアップ(4日間コース)プログラム

1. 目的

社会の変化に伴う多様な妊産婦への制度や実際の支援方法、さらに産婦人科診療ガイドラインに基づく助産診断の知識を学び安心して職場復帰できる。

また助産業務に従事している助産師のスキルアップを図り現在の業務に活かす。

2. 目標

- 1) 多様な妊産婦の制度やニーズ、最新の産科医療の知識を習得する。
- 2) 多様な妊産婦への支援や最新の産科医療における助産師としての実際の支援方法や多職種との連携について考える。
- 3) 社会の変化に伴う多様な妊産婦、産科医療への助産師の役割を自覚する。

3. 開催時期 令和4年8～11月の期間で4日間 土曜日

4. 研修場所 佐賀県看護協会看護センター(佐賀市久保田町大字徳万1997-1)

5. 開講式 令和4年8月20日(土) 9:30～9:45

6. 講義内容

期日・目的	時間	講義	学習目標	講師(敬称略)
<1日目> 8月20日 (土) 佐賀県の周産期医療における助産師の役割を自覚する 於:看護センター、多目的室	9:30～9:45	開講式		開講式挨拶 佐賀県医務課 看護担当係長 田中智子 公益社団法人佐賀県看護協会 会長 南里玲子
	9:50～10:30	佐賀県の看護の動向	佐賀県の看護の動向を理解し、助産師に期待される役割を考える。	佐賀県医務課 看護担当係長 田中智子
	10:40～12:30	マタニティケア能力 緊急時の対応	母体の急変時の初期対応の原則について理解できる	国立病院機構佐賀病院 産婦人科医師 津村圭介 助産師 大久保千絵理(演習) CLOCMiP レベルⅢ認証研修
	13:30～14:15	自己紹介 アイスブレイク	参加者同士の交流により、学習意欲の向上を図る。	看護協会担当者
	14:30～16:30	分娩期の胎児心拍数 陣痛図(CTG)	2020年産婦人科診療ガイドラインに基づく胎児心拍数図の評価法とその対応を理解する。	佐賀県医療センター好生館 産婦人科産科部長 室 雅巳 CLOCMiP レベルⅢ認証研修
<2日目> 9月10日 (土) 特別養子縁組制度における、多様な妊産婦さんの背景や心情を理解し、支援の方法を学ぶ。 於:看護センター、多目的室	9:30～10:00	特別養子縁組の相談を受けた時の児童相談所の役割	社会的養護を理解し、特別養子縁組に我が子を託す母親への支援の実際を学ぶ。	佐賀県中央児童相談所 児童福祉司 平野善久
	10:00～10:30	里親・養子縁組制度について	里親・養子縁組制度を理解し里親支援における佐賀県の現状と支援の実際を理解する。	佐賀県里親支援こねくと 保健師・里親等委託調整員 武藤佳奈子
	10:45～11:15	特別養子縁組の体験者の話	里親・養子縁組制度において体験者が医療者に求めるものを知る。	体験者 佐賀県里親支援こねくと 武藤佳奈子さんご紹介
	11:30～12:30	特別養子縁組の実際について	特定妊婦や特別養子縁組について市町や支援団体との連携等の実際を理解する。	国立病院機構佐賀病院 地域医療連携室 主任医療ソーシャルワーカー 下田 薫
	13:30～14:30	特別養子縁組を選択する実母・里親への支援の実際	実母への妊娠・分娩・産褥期の支援、里親への育児支援を理解する。助産師の倫理的葛藤や意思決定支援について理解する。	国立病院機構佐賀病院 2病棟 看護師長 大島玲子
	14:45～15:45	特別養子縁組の事例紹介	実際の事例により、特別養子縁組を選択した実母・里親の背景や心情について理解を深める。	国立病院機構佐賀病院 地域医療連携室 主任医療ソーシャルワーカー 下田 薫
	15:45～16:45	ディスカッション ワールドカフェ	特別養子縁組を選択した女性への支援方法を探る。	武藤佳奈子 下田 薫・大島玲子 看護協会担当者

期日・目的	時間	講義	学習目標	講師
<p><3日目> 10月15日 (土)</p> <p>ペリネイタル・ロスにおけるグリーフケア、死別ケア、共感的コミュニケーションを学ぶ</p> <p>於：看護センター、多目的室</p>	9:30～ 11:00	流産・死産時の助産師による援助の実際	流産・死産時の母子及び家族へのグリーフケア・死別ケアの現状を理解する。	国立病院機構佐賀病院 2病棟 助産師 林田絵美
	11:15 ～ 12:15	流産・死産時の母親の心理	流産・死産時の心理師の援助の実際を学び多職種との連携について考える。	国立病院機構佐賀病院 病棟心理師 森永陽子
	13:15 ～ 13:45	新生児死亡、NICUでのグリーフケア	周産期の死別ケア、赤ちゃんへの直接ケアと初期悲嘆へのケアを理解する。両親への支援の実際を学ぶ。	国立病院機構佐賀病院 NHCU 看護師長 岡野祐也
	14:00 ～ 15:00	ペリネイタル・ロスの継続ケア	満足してもらえたケア・難しいと感じたケア、スタッフへの支援を理解する。	国立病院機構佐賀病院 2病棟 助産師 原田麻衣
	15:15 ～ 16:30	ディスカッション ワールドカフェ	ペリネイタル・ロスにおける助産師の役割について考える。 * グリーフケア * 死別ケア * 共感的コミュニケーション・スキル	国立病院機構佐賀病院 2病棟 助産師 原田麻衣 看護協会担当者
<p><4日目> 11月19日 (土)</p> <p>最新の産科医療について学び安全な助産を実践する。</p> <p>於：看護センター、多目的室</p>	9:30～ 11:00	医療安全と助産記録 * 産科医療保障制度と医療事故を含む	医療安全とケアの質改善に活用する記録と助産記録について学ぶ。	佐賀大学医学部附属病院 医療安全管理室副室長 看護師長 助産師 南里美貴 CLOCMiP レベルⅢ認証研修
	11:30 ～ 12:30	再就業体験者との交流会	助産師としての多様な働き方を知り今後のキャリア形成に活かす。	体験者 おおくま産婦人科 助産師 西 恵子
	14:00 ～ 16:00	妊娠と糖尿病	妊娠糖尿病（GDM）、妊娠中の明かな糖尿病、並びに糖尿病（DM）合併妊婦の妊娠期・分娩期の管理と支援を理解できる。	佐賀県医療センター好生館 産婦人科産科部長 室 雅巳 CLOCMiP レベルⅢ認証研修
	16:15 ～ 16:30	閉講式		公益社団法人佐賀県看護協会 会長 南里玲子